



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 平澤泰斗 幹事 小河節郎 会報委員長 矢島 豪 第2948回例会 2021.11.18 No.1608



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

Serve to change lives

ソング 君が代 奉仕の理想

四つのテスト 職業・社会奉仕委員会

ビジター・ゲスト紹介

米山奨学生 ムンフバト アリウンボルドさん

戸倉上山田RC カウンセラー 竹森松雄様

会長談話 平澤泰斗会長

今年度の「月信」の表紙は8月号から茅野市の尖石縄文考古館の展示品、復元住居となっております。縄文時代は今から16000年±100年～3000年前とされ草創期、早期、前期、中期、後期、晩期となっており、全国で発掘調査が進むごとに、従来考えられていたより進んだ文化だと分かってきました。先日、沖縄県では6000年前の豚の骨が発掘され、10歳以上と推測されるので飼育していた可能性あるとの共同新聞社の記事がありました。縄文遺跡で有名なのは青森市の三内丸山遺跡です。この遺跡は5900年～4200年前の日本最大級の縄文時代の集落跡で約40haあり、居住者は数百人いたと考えられるそうです。1992年から発掘調査が行われまして、1994年に直径1mの栗の柱6本が見つかり、柱穴は直径、深さ共に2mで、間隔は4.2mで3本ずつ平行に立っています。このことから、「縄文尺」と言うべき長さの単位がありまして、測定の技術が存在していたことを示すものとされています。復元された6本柱建物は、色々な意見が出た中で高さ15mの屋根のない3層構造の建物となりましたが、これで良かったのかとの疑問の声もあります。また、幅10m、長さ32mの大型竪穴式住居跡も発掘され復元されています。このような建物の材木の栗の木を伐採し、どのようにして運搬して建てたのかを知りたくて調べたのですが、まだ見つかっておりません。また、DNA鑑定から栗が栽培されていたことも分かり、エゴマ、ヒョウタン、ゴボウ、マメなどの栽培植物も出土しております。交易も盛んだったようで、糸魚川の翡翠や八ヶ岳山麓の黒曜石が出土しております。縄文人は航海技術も優れており、船を使い交易していた



と考えられています。

平成の終わりに近い夏に、東京国立博物館で開催された特別展「縄文—1万年の美の鼓動」には35万人来場し、前のめりで土偶や土器を見つめていたそうです。この頃から空前の「縄文ブーム」が巻き起こりました。私もブームに乗り遅れまいと、尖石縄文考古館へ行き、国宝の「縄文のビーナス」、「仮面の女神」を見に行つて来ました。「縄文のビーナス」は縄文時代中期、「仮面の女神」は後期に作られたものですが、ほぼ完全な姿で発掘され、数千年の時を過ぎても美しい姿をしています。現在は他館に貸し出されレプリカが展示されていますが、戻つて来た際は見に行つて頂ければ、二人の女神は来訪者を悠久の時に引き込ませると思います。

誕生祝

小坂栄一・三澤清美

山田 益・小松献臣

増田 清・山崎秀亮

結婚記念日祝

塚越 寛・増田 清

宮下 裕・唐木一平・平澤泰斗・荒木康雄

中曾根隆文・鈴木正比古

在籍祝

小坂栄一(54)・清水紀光(17)・大石ひとみ(5)



幹事報告 別紙をご覧ください

理事会報告 11月のプログラム・慶弔見舞・ロータリー奉仕デーに係わる予算について・IGMを夜間から昼間に変更しての開催について・年末家族会の中止について、これらの承認

委員会報告 9月号「友」の紹介 原田和愛副会長

横組 P4 財団が集められた寄付で人々の暮らしを変え

る為に役立てた世界の RC の奉仕活動例について、財団が生み出したプロジェクトへの RI 会長の支援要請メッセージを掲載。P8~15 インドで出会った笑顔の子供達。インタビュー「ポリオワクチン投与を体験して」では、投与活動に参加した経験のある 4 人のインタビュー内容を掲載。生ワクチンで経口投与できる為、医療従事者でなくても扱え、体験を通して感じた事などを紹介。P16~17 11 月初旬の世界 IA 週間に向けて、ボランティア活動や海外との交流をした 4 つの高校の事例を紹介。P18~29 は 2022 年にロータリー国際大会開催予定のヒューストンがどのような街か、ボストン在住のライターが現地を訪れ詳細に紹介。P30~31 「よねやまだより」タイ米山学友会のカムピラー・アイラダーさんが学友会に入った経緯と活動内容を紹介。縦組 P4~2020 年 11 月 20 日に第 2630 地区中津川デジタル産業企画展で、東京工業大学栄誉教授末松安晴氏がデジタル講演会をされた要旨を掲載。新型コロナへの対策として、学校でのリモート授業、職場ではテレワーク等、デジタル技術による新しい形を可能にした経緯を分かりやすく紹介。P9 卓話の泉「生きて呼吸するキムチ」では、キムチの多様な効能を紹介。P12~15 「友愛の広場」では、病気と闘いながらロータリーを通じて職業・社会奉仕をされている方などのエッセーを掲載。P16~21 ロータリーアットワークでは、全国の RC で実施されたイベントなどを紹介。

出席報告 会員数 56 名 内出席免除 15 名
出席者 34 名 事前メーキャップ 0 名 出席 69.38%

ニコニコボックス

- ・平澤泰斗・小河節郎
アリさん、竹森カウンセラー、歓迎致します。
奉仕デーのご参加ありがとうございました。
- ・藤澤秀敬 アリさん、竹森様、本日はよろしく
お願い致します。
- ・荒木康雄 ニシザワ宮田店が改装オープン致
しました。
- ・在籍祝 小坂檉男 大石ひとみ
- ・ゴルフ部役員、入賞者一同

ラッキー賞

小林句子・宮下金俊
本郷一博・唐木一平
平澤泰斗・八木択真
本田敏和



クラブフォーラム ロータリー財団月間
藤澤秀敬国際奉仕・財団委員長

2600 地区では留学生 16 名を米山奨学生として支援しています。卒業後の活躍を期待し、将来日本との友好の懸け橋になることを願っています。財団特別寄付、米山特別寄付の申し出をお願い致します。今月末の送金を予定していますのでご協力よろしくお願い致します。

卓話 戸倉上山田 RC 米山奨学生 ムンフバト アリウンボルドさん

1997 年 6 月 3 日生の 24 歳

出身：モンゴル・ウランバートル市

人口：153 万 9810 人。面積は日本

の約 4 倍にあたり、中国とロシアに挟まれた内陸国。最高気温は+40 度、最低気温は-40 度になる厳しい気候です。

家族：妻と 2 歳の娘(モンゴルで両親と同居)

趣味：バスケットボール

学歴：2015 年 新モンゴル高等学校 卒業

2020 年 信州大学 工学部 卒業

2022 年 信州大学 修士課程 修了

就職先：飯島建設株式会社(長野市)

研究テーマ「低電荷密度陽イオン交換膜の架橋処理による含水量変化および電解質の選択透過性」

工業廃水などに含まれるリンは、閉鎖性水域へ流入することにより、赤潮等の環境問題を引き起こすので除去が必要です。反面肥料や金属加工、食品添加物として幅広く利用されていますが、日本には資源がないため、100 年以内には枯渇する恐れがあり回収も必要です。

本研究では、架橋処理によって低電荷密度陽イオン交換膜を作製し、架橋による含水量変化および電解質の選択透過性について調査しました結果、以下の結論が導き出されました。

イオン交換体の添加量の増加と共に、膜の含水量も増加し、架橋した膜は非架橋膜より低含水量を示し、架橋処理により透過流束が減少し、選択透過性は向上した。

GA-PVA-PAA-10 膜は、高い選択透過性を示した。少量のポリアクリル酸の添加および架橋処理はリン酸イオンの分離・回収に効果的であった。

